

ふるさとの学びを全国に!

令和元年度「霧島高校地域貢献活動」

旅ちやれ!の学びを全国に発信したよ!

地域と絆づくり 霧高旅ちやれ! 2019



企画

～フィールドワークから実践まで～



肥薩線フィールドワーク(12月)
【人文科学系列】
鹿児島県の観光について調査・研究を行った。吉松駅では生徒が作成したオリジナル観光マップを配布した。

肥薩線で行く人吉日帰りツアー(12月)
【情報会計系列・観光ビジネス系列】
PTA保護者や本校職員を対象にツアーガイドを行った。

肥薩線で行く人吉日帰りツアー(12月)
【情報会計系列・観光ビジネス系列】
人吉市内を案内している様子(写真は幽霊寺として有名な永国寺入口)。

東洋大学出張講義(12月)
【総合学科全学年】
徳江准教授による観光学講義および、同大学生によるワークショップ「地域活性を考える」。

JR九州×霧島高校(2月)
【音楽部】
観光特急列車「はやとの風」車内にておもてなし演奏を行った。
(単人駅～霧島温泉駅)

JR九州×霧島高校(2月)
【総合学科3年】
嘉例川駅にて、振る舞い茶や記念品プレゼント等。「はやとの風」奥客に対するおもてなし活動を行った。

商品開発・記念品作り

～生活科学の引き継がれる伝統～



PTA総会おもてなし活動(5月)
保護者に対する振る舞い茶や開発商品「みごちシリーズ」の試食・販売活動。

商品開発(7月)
新商品開発に向けて「唐辛子」をテーマに研究。農産開発総合センター職員からの助言も頂いた。

商品開発(9月)
里芋料理の試作

商品開発(10月)
里芋料理試作品の試食

「がね」調理実習(10月)
郷土料理「がね」の調理法について、ふもとの駅(牧園町)職員の指導のもと調理実習を行った。

記念品製作(通年)
おもてなし実習等配布する小物類を製作。鹿児島県の素材を使った「しおり」、「ポスター」等は、観光客から好評を得ている。

地域活性

～各イベント活動に参加・協力～



インターハイボランティア(8月)
秋田アリーナで開かれたフェスティバル競技のサポート活動を行った。

空フェス案内板贈呈(10月)
空港事務所より空の白フェスティバルに係る案内板製作の依頼を受け、機械科と文芸美術コースが協同製作した。

牧園支部文化祭(11月)
みやまコンクールにて、機械科製作のロボット展示。生活科学系列による「みごちシリーズ」の販売。放送部による場内放送等を行った。

湯水町秋祭り(11月)
美野中央公民館にて、生活科学系列による「みごちシリーズ」の販売実習を行った。

湯水町秋祭り(11月)
上記イベントの「おむすび選手権」に参加。本校生活科学3年生が関与優勝に輝いた。

大隅横川駅手作りひな祭り展(3月)
生活科学系列と文化芸術系列美術コース生徒の作品が駅舎内に展示され、地域の催しに彩りを添えた。

地域還元

～地域の方々に感謝の気持ちを込めて～



霧島温泉駅美化作業(6月、12月)
生徒会を中心に開校時から続けているボランティア活動。

霧島温泉駅おもてなし活動(7月)
特色はやとの風景客に対する総合学科全学年生徒によるおもてなし活動。今年で6年目になる。

牧園保育園の門扉補修(11月)
機械科生徒による、補修・塗装作業。保育園の先生方ももちろん、園児・保護者からも喜ばれた。

霧島の森コンサート(12月)
文化芸術系列や音楽部が中心となって企画・運営する地域住民向けコンサート。毎年、みやまコンクールにて行われる。美術部・書道部の作品展示も行われた。

霧高冬のミニフェスタ(12月)
本校の学びを地域の方々に還元する取り組み。「ものづくり」をテーマに、機械科は「椅子」、美術コースは「フォトフレーム」、生活科学系列は「小物入れ」、「カブツケ年」の実習を行った。子供から大人まで幅広い年齢層の参加者に「学びの楽しさ」を体験してもらった。

発信

(第24回 全国高等学校総合学科教育研究大会鹿児島大会 公開授業校)

～霧島高校の学びを全国のなかまに～



開会行事(体育館)

産業社会と人間(1年)「道路学習」 ※グループ内での個人発表

総合的な学習の時間(2年)「課題解決学習」 ※グループ内の個人発表に対する意見交換会



テーマ別研究(3年)「鹿児島音楽」

テーマ別研究(3年)「郷土玩具、ごみアート」

テーマ別研究(3年)「鹿児島茶、肥薩線」

テーマ別研究(3年)「観光パンフレット」

テーマ別研究(3年)「商品開発、土産品等」

連携先一覧

東洋大学、鹿児島県農業開発総合センター、JR九州鹿児島支社、鹿児島空港事務所、霧島市観光協会、牧園町特産品協会、霧島温泉旅館協会